

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895  
FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

### 企業の目的はシェア争いや販売量の増加ではない

ハーマン・サイモン（経営学者、元独マインツ大学とビーレフェルト大学教授）

1. スウェーデンの家具製造小売りイケアは家具の小売業者として、同業者より低価格を掲げながら、大きな利益を生んでいる。それを可能にしているのは独自のビジネスモデルだ。通常の家具業者はコストをかけて商品を工場を組み立ててから出荷する。それに対して、イケアは消費者に家具を組み立てさせることによって、低価格でも利益を確保する。物流面でも、戸棚などを組み立てた状態で販売する会社は、輸送コストが非常に高くなる。イケアは組み立て前で、より小さなものを運ぶことになるので、この点でも有利だ。
2. 資本主義で、企業を突き動かす最大の目的は利益だ。ノーベル賞経済学者のミルトン・フリードマンは、64年に「株主価値を企業の唯一の目標とすべきだ」と述べ、さらに経済学者のアルフレッド・ラパポート教授が86年、米ハーバード・ビジネス・レビュー誌でこれを発展させ、「株主価値」の概念を広めた。
3. だが、私に言わせれば、フリードマンは利益を語る時、利益の前に「長期的」の一言を入れ忘れ、視野が狭すぎた。「短期的で不適正な利益」は確かに否定されるべきだが、「長期的で適正に稼ぐ利益」についてであれば、企業はフリードマンの言う通り、追い求めるべきだ。そして、企業の目的を達成するために大切なことは、シェア争いや販売量の増加ではなく、価格戦略であることを強調したい。

(参考:「日経ビジネス」2021年5月10日号)

## 幹部への活きた言葉

### 人と人のつながりを大事にする

松下幸之助著（道をひらく）より

1. おたがいに縁あってこの世に生まれてきた。そして、縁あっていろいろの人とのつながりを持っている。縁あって一何だか古めかしいことばのようだけれど、そこにはまた一つの深い味わいがひそんでいるように思える。人と人とのつながりというものは、とかく人間の個人的な意志でできたと思いやすいもので、だからまたこのつながりは、自分ひとりの考えで、いつでも断てるかのように無造作に考えやすい。
2. だが、ほんとうはそうではない。人と人とのつながりには、実は人間のいわゆる個人的な意志や希望を越えた、一つの深い縁の力が働いているのである。そうとすれば、おたがいにこの世における人と人とのつながりを、もうすこし大事にしたい。もうすこしありがたく考えたい。

(参考:「PHP」:2021年6月号)

## 経営者のための危機管理

### 産業界に広がる新疆人権リスク

1. ユニクロ製品の一部が輸入差し止めを食らっていたことが、明らかになった。米税関・国境整備局(CBP)が1月に差し止めていたのが、5月19日に発覚した。対象となったユニクロ製品が、中国共産党の傘下組織「新疆生産建設兵団(XPCC)」のコットン为原料に使っているという疑いが原因だ。
2. 欧米の大手ブランドの中には、新疆問題の疑念を明確に表明した向きが少なくない。それらと比べ日本のブランドは、「新疆という土地や新疆コットンとデカップリングするという十分な意思表明をしたらどうか?」(オーストラリアのレイボルト研究員)という批判の目が向けられている。またこの問題は、アパレル以外の産業にも及ぶ。コンピューター部品やトマト関連製品にもリスクが潜む。さらに注目は、労働まで対象になっていることだ。製品を中国で生産している全企業に対米輸出のリスクがある。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2021年6月5日号)

## 古典に学ぶ

### 道徳は日常にある

(解説) 全体道徳は日常にあるべきことで、チョッと時を約束して間違わぬようにするのも道徳である。人に対して譲るべきものは相当に譲るも道徳である。またある場合には、人よりも先にして人に安心を与えてやるというのも道徳である。

(参考: 洪沢栄一「論語と算盤」: 国書刊行会)